

# 連帯感深め目標達成へ

## 19年度事業報告・決算報告、平成20年度事業計画・収支予算等を審議・了承

### 全国船舶無線工事協会が通常総会開催

社団法人全国船舶無線工事協会（全工協、石井孝会長）はこのほど、東京都港区芝公園のメルパルク東京で「第46回通常総会」を開催し、平成19



第46回総会の模様



成績優良で表彰される⑥西氏

年度事業報告・決算報告及び、平成20年度事業計画・収支予算等を審議、了承した。

同総会では、石井会長

が当面の課題として①船舶無線工事業者の健全経営②法人改革三法に対応した新法人移行の推進③海上における船舶の共通通信システムのあり方の検討④電子申

請への対応⑤登録点検制度の適正運用の5点を挙げ、「2010年3月には、当協会は50周年を迎える。会員は共同意識を高め連帯感を深めて目標達成に努力してほしい」などと述べた。

また、席上、第46回通常総会会長表彰も行われ、功績者として土居喜久生氏（土居無線工業所／四国支部）、丸山裕介氏（日本電波興業／中国支部）、當間榮一氏（トーマ電子サービス／沖縄支部）の3氏を表彰。

さらに、船舶無線工事に永年従事し成績優良な西田光氏（中島電気／北海道支部）ら14人、会員の代表で自ら無線工事に永年従事し成績優良な岡田悦朗氏（ウロコ無線サービス／北海道支部）ら17人、船舶無線工事に付帯する業務に永年従事し成績優良な瀬戸重義氏（萩田電機／東北支部）ら5人、近畿支部事務局長として永年勤続した糸井大蔵氏をそれぞれ表彰した。